

## 第17期 第4回常任理事会

## 議 事 録

日 時 昭和47年11月20日 14.00～18.20

場 所 気象庁総務部会議室

出席者 磯野, 小平, 中山, 二宮, 丸山, 大井, 川村,  
窪田, 神山, 駒林, 河村, 北川, 伊藤, 各常任  
理事

列席者 中村庶務委員

報 告

[庶 務]

1. 10月21日, 文部大臣官房長から文部省関係公益法人実態調査の照会があったので調査を作り, 11月13日提出した。
2. 11月1日, (財)藤原科学財団から第14回藤原賞受賞候補者推薦依頼がきた。メ切2月28日
3. 11月2日, 松永記念科学財団理事長から本会推薦の光田寧候補は, 入選しなかったと通知があった。
4. 11月9日, 日本学術振興会会長から, 秋父宮記念学術賞候補の推薦依頼がきた。メ切12月25日
5. 11月13日, 日本学術会議会長から, 日本学術会議と学協会との懇談会開催の通知がきた。(中山理事 出席)この懇談会に, (1)技術行政機関の職員の学会出席旅費を要請。
6. 11月13日, 東レ科学技術研究助成候補者として矢野直外4会員の「大気エアロゾル粒子の放射性同位元素による発生源の研究」を推薦した。

[集 誌]

- (1) 理事長から各官庁にあて, 別刷代, ページチャージを機関で支払ってほしいと要望書を出してほしい。
- (2) 来年度の投稿予定を調査したら, 900～950頁になる見込みであるのでこれを全部印刷するためには来年度予算に300頁以上増額予算を組む必要がある。
- (3) 本年度もすでに432頁発行しており, あと2号分あるので予算を超過するから補正予算を組む必要がある。

(本年度は, 予定頁以内におさめることになった)

[ノート]

- (1) ノートにも広告を掲載することにし, 案内状を作った。

(2) 宣伝について

(イ) 団体会員, 新入会員に申込書を送付することにした。

(ロ) バックナンバーのリストを表紙裏につけることにした。

(3) 配付価格と別刷代の値上げについて, 理事会で検討することを了承した。

(イ) 別刷代は, 天気なみに引上げる。

(ロ) 配付価格については

① 通常会員は据置く

② 団体会員, 会員外は20%程度引上げる。

(4) 現在編集進行中のものは気象衛星(応用編), 大気境界層の理論と乱れの測定, 企画中のものは, 日本海, ライダー, 局地風, 雲物理, 海洋力学, 熱帯気象

[講演企画]

(1) 春季講演会 従来通りの方式で, 3月23日(金)気象庁において行なう。シンポジウムは49年春からとする。

(2) 夏季講演会 題目は, “メソじょう乱について”とし, 関西支部主催で6月上旬頃開催する。

(3) 春・秋大会の運営について イ. 日程は3日3会場とする。 ロ. 講演時間は, 質疑を含め15分とする。ただし, 座長の判断により午前・午後特別の時間を設けることができることにする。

(4) 大会プログラム分類表付記は, 昭和48年度春季大会からとし, 小修正は, 大会ごとに行なうこととする。

(5) 大会ごとに行なう「地方における調査研究」懇談会は継続する。

(6) 沖縄支部から, 2月に AMTEX その他について講師派遣の依頼があったので了承した。

議 題

1. 東レ科学技術研究助成候補者推薦について, 下記の研究を東レ科学振興会で特別扱として受付け, かつ専門家の意見も推薦に価するとのことであるので追加推薦することになった。

杉村行勇外3会員研究の「大気—海洋における炭酸

ガスの交換について」

2. 春季大会について
  - 期 日 5月22日(火)～24日(木)3日間
  - 会 場 気象庁講堂
  - シンポジウム AMTEX について
3. 文部省科学研究費補助金の配分審査委員の推薦について
  - 気象, 海洋, 陸水関係として孫野長治氏を推薦する。
4. 評議委員会の開催について
  - 12月15日16時から気象庁で開催する。諮問事項は“学会の財政問題”とする。
5. 昭和48年度秋季大会について
  - 期 日 10月29日(月)～31日(水)3日間とする。
  - シンポジウムは“新しい計測方法とその利用の展望”にするか講演企画委員会と東北支部と打合せること。
6. 大学院生問題(大学院修了者と行政職との関連)について
  - 学会として、気象庁長官と文部省に要望し、または学術会議でも取り上げてほしいが、差当り理事長が気象庁長官と懇談する。
7. 秩父宮記念学術賞候補推薦について
  - “山の気象研究会”を推薦する。
8. 学会の経理立て直し策について

- イ. 別刷代を次のとおり値上げする。
 

集 誌	4円を7円
天気・ノート	3円を6円

 アート紙使用の場合は割増しする。  
 実施は、11月20日現在著者校正の済んでいないものからとする。
- ロ. ページ・チャージ(次期理事会でさらに検討)
- ハ. 賛助会員の勧誘について
  - 勧誘先とその担当者が決められた。なお、賛助会員を天気に掲載する。
- ニ. 会費半年分前納について
  - 天気に掲載する。12月に出す会費請求書に前納要望の印刷物を同封する。
  - 上記の事項のほか退職手当の原資も加味した経理に関する資料を作成して次の常任理事会でさらに検討する。
9. 事務職員の退職手当について 原案を一部修正して承認
10. 第3回「都市、建築と気象シンポジウム」開催について
  - 建築学会と共催で3月9、10日に開催することを承認する。
  - ただし、財政的な負担はしない。
 承認事項 苅屋公明外14名の入会を承認。